



ポール・クラマー

研究員

〒80333 ミュンヘン Amalienstraße 17 / 101

kramer.paul@lmu.de

<https://www.linkedin.com/in/paul-johann-kramer/>

@paulkramer.bsky.social

orcid.org/0009-0006-7423-6376

<https://scholar.google.com/citations?user=pNR6AS4AAAAJ>

ドイツ・ミュンヘン

出身: ドイツ・Singen (Hohentwiel) (1997年)

国籍: ドイツ

最終更新: 2026年3月

ガバナンス

レジリエンス

ヴィジランス文化

日本社会・政治

FOOD STUDIES

政治社会学

経歴

2023～現在

研究員

ミュンヘン大学 (LMU)・ヴィジランス文化特別研究所

プロジェクトB08: コロナ禍における日本の近隣社会の警戒心。

2022～2023年

研究補助員

ミュンヘン大学 (LMU)・ヴィジランス文化特別研究所

第2期 (2023～2027年) に向けたB08サブプロジェクトの申請書作成。

2020～2021年

研究補助員

ミュンヘン大学・日本センター

日本センター学習課程調整補助。

2023～2024年

ITコンサルタント

exxeta、ミュンヘン

自動車業界の顧客向けにeコマース分野のソフトウェア開発およびコンサルティングを担当。

2021～2023年

ITコンサルタント

exxeta、ミュンヘン

自動車業界の顧客向けにeコマース分野のソフトウェア開発およびコンサルティングを担当。

2020～2021年

アルバイト

Socialwave GmbH、ミュンヘン

学歴

2023～現在	博士（日本学） ミュンヘン大学(LMU)・ヴィジランス文化特別研究所 博士論文 日本のコロナ対策におけるガバナンス、ビジランス、レジリエンス
2025～2026年	客員研究員 ドイツ日本研究所
2025～2026年	客員研究員 上智大学
2021～2024年	修士（日本学） ミュンヘン大学・日本センター
2023年	研究滞在 上智大学 修士論文作成のため、相澤真一教授のもと上智大学社会科学科にて所属。ドイツ学術奨励財団奨学金受給。
2021～2024年	社会学・政治学学士 ミュンヘン大学
2017～2021年	日本学・情報学学士 ミュンヘン大学・日本センター
2019～2020年	日研生の留学 北海道大学（札幌） 日本語・日本社会の研究。MEXT奨学金受給。
2018年	短期交換留学 大正大学（東京） 日本文化・日本語を中心とした一ヶ月間の交換プログラムに参加。

論文・書籍等出版物

2024

- Kramer, Paul Johann. 2024. "Die Unumgänglichkeit der Normativität menschlichen Zusammenlebens?." 学位論文, Department für Soziologie, LMU München.
- Fuschlberger, Pia, • Paul Johann Kramer. 2024. "»Attensione Pickpocket!« Vigilante Appelle in Italien, Japan und der Frühen Neuzeit."

2023

- Kramer, Paul Johann. 2023. "Neue Verhaltensmuster der Pandemiegesellschaft: Das Beispiel „jishuku“ im öffentlichen Raum Japans." 学位論文, Japan-Zentrum, LMU München.

2022

- Kramer, Paul Johann. 2022. "Geschlossene Grenzen: Alltagserfahrungen internationaler Studierender während der Covid-19 Pandemie und deren Implikationen für eine Integration in die japanische Gesellschaft." In: *Japan 2022. Politik, Wirtschaft und Gesellschaft*, 編 David Chiavacci • Iris Wiczorek. München: IUDICUM. <https://doi.org/10.48796/20230628-020>

2021

- Kramer, Paul Johann. 2021. "Japan, Migration und die Corona-Pandemie Auswirkungen der Corona-Pandemie auf den Alltag universitärer internationaler Studierender und deren Implikationen für eine Integration in die japanische Gesellschaft." 学位論文, Japan-Zentrum, LMU München.

講演・口頭発表等

2025

Kramer, Paul J.. 2025. "How democracies weather crises: Governance, vigilance, and resilience during the COVID-19 pandemic in Japan." 発表：Section Meeting Politics, VSJF Conference 2025, Vienna.

担当経験のある科目

WS 2024/25

日本語資料を用いた質的社会科学（ドイツ語）
ミュンヘン大学(LMU)・日本センター

SS 2024

変革期における社会と政治：社会科学的方法と理論（ドイツ語）
ミュンヘン大学(LMU)・日本センター

奨学金

STUDIENSTIFTUNG DES DEUTSCHEN VOLKES ドイツ学術振興財団奨学金 成績優秀者奨学金（2022～2023年）	奨学金 文部科学省の日研究生奨学金 成績優秀者奨学金（2019～2020年）
---	---

委員歴

委員会

CRC 1369 警戒文化「要請」部の共同運営
CRC 1369 警戒文化ブログ編集委員会委員

所属学協会

International Political Science Association (IPSA)（2025～現在）
現代日本社会科学学会(VSJF)（2022～現在）
MEXT奨学生協会（2019～現在）